

愛恵協会後援会だより

平成 26 年 3 月 31 日 発行



愛恵協会後援会 岡崎市舞木町字小井沢4-1 0564-48-2055

後援会会長からご挨拶



愛恵協会後援会会員の皆様方には、日頃ご尽力を賜り、心より感謝致しております。昨年は、愛恵協会の要望により、「多機能事業所てんじん」の生活介護棟へ、主に重度障がいの利用者向け介護用ベッドを1セット提供させて頂きました。その後、有意義に利用されているとの報告を受け、これからの励みにしていきたいと思っております。

さて、東日本大震災発生(平成 23 年 3 月 11 日)から 3 年が経過致しました。少しずつ復興活動が進む中でも、まだ予断を許さず、困窮した生活を送られている方々や、震災発生当時の状況が脳裏に焼き付いてしまったことで、精神的に深い傷を負われた方々が今まだ大勢みえます。

そんな中、ソチオリンピックでは、選手団が各種目でメダル獲得に向けて精一杯頑張り、被災地の人々に勇気と希望を与えてくれました。また、元東北楽天ゴールデンイーグルスの田中将大投手のメジャーリーグ移籍決定など、目を引くニュースが被災地の人たちを明るく照らしています。

私たちも頑張っ、東北の人達に負けないうらの努力を愛恵協会と共に積み重ねていきたいと思ひます。今後とも、何卒ご支援ご指導の程、宜しくお願ひ申し上げます。

後援会会長 伊藤 徹

社会福祉法人愛恵協会からのお礼



さわやかな風がそつと頬をなでていく、気持ちの良い季節となりましたが、後援会会員の皆様には日頃大変お世話になり、ありがとうございます。

平成25年度も5月の「春まつり」、10月の「運動会」と愛恵の二大行事にはいつも多額のご援助をいただき、利用者の皆様が地域の方々と共に楽しい一日を過ごすことができましたのも、後援会の会員の皆様のご支援の賜物と思っております。

今年度は、「多機能事業所てんじん」が開所をした年でもあり、重度の心身障害の利用者さんとベッドを寄贈していただきました。施設も開所まもなく備品が不足しておりましたので、大変有難く思っております。

法人としましては、今後も利用者の皆様と共に誰がいきいきと安心して暮らすことのできるまちづくりの実現をめざしてまいります。

後援会会員の皆様には今後共ご支援いただきます様、お願ひ申し上げます

理事長 鈴木 喜代子

平成 25 年度決算報告

収入の部		単位:円
項目	金額	摘要
前年度繰越金より	216,034	
会費収入 個人会員	653,000	個人会員 177 名 企業会員 20 企業
預金利息	61	
合計	869,095	
支出の部		
愛恵まつり助成	200,000	25 年 5 月実施
愛恵運動会助成	200,000	25 年 10 月実施
年賀はがき代	10,500	
てんじん介護ベット寄贈	161,700	25 年 12 月実施
領収書代	1,470	
合計	573,670	
次年度へ繰越	295,425	

平成 25 年度後援会行事



あいけい春まつり



てんじんへ介護ベットの寄贈



愛恵運動会



平成 26 年度助成計画

日程	行事	内容
平成26年 5月	愛恵春まつり	会場設営費助成模擬店参加
平成26年10月	愛恵運動会	利用者への賞品などの助成
平成26年12月	年賀はがき発送	新年のご挨拶